

【令和8年産に向けて】

今 やろう！

育苗床の片付けと早期耕うん

基腐病菌は、育苗床や収穫後の残さで越冬し、翌年の発生源になります。

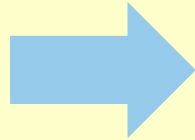
育苗や収穫が終わったら、放置せず、速やかに残さを処分しましょう。



1 育苗が終わったら・・・



残さを苗床の外へ持ち出す



地温が高い夏場に複数回耕うんして分解促進



バスアミド微粒剤(ガスタード微粒剤)等を土壌混和した後、ビニールで全面被覆



ここがポイント！

- ①土を握りしめて放したら、数個に割れる程度の土壌水分を確保
- ②地温が20℃の場合、10～14日間ビニールで全面被覆
(地温15℃以上が必要)

2 収穫が終わったら・・・



収穫後



残さをできるだけほ場の外へ持ち出す



ロータリーで複数回耕うんして分解促進



ここがポイント！

- ①地温が高い(20℃以上)時期に複数回耕うん
- ②残さが十分に水分を含んでいる収穫直後に行う